

# 活動報告書(2016年05月)

青山学院大学学生フォーミュラプロジェクト

Aoyama Gakuin Racing Club.



新メンバー集合



# AGRC

STUDENT FORMULA TEAM

## 目次

### 今月の活動概要

1.FM 関東走行会

2.新メンバー紹介

### 今月の各班活動報告

1.シャシー班

2.エンジン班

今後の予定

# 今月の活動概要

## 1.FM 関東走行会

日時:2016年05月08日(日曜日)

場所:富士スピードウェイ

P15 駐車場

参加者:4年 野上一石, 藤森大輝

久保哲宏

2年 浅野裕人, 氏家翔馬,

大瀧峻河, 大脇正義,

山田雅貴

1年 有馬拓也, 原澤太一,

山崎将誠

報告者



排気系担当

山田 雅貴

### 1.目的

関東の学生フォーミュラチームの合同走行会に参加して、大会車検員と車検についての相談すること、ならびに上位チームのテスト走行の見学および上位チームとの交流を図ることを目的とする。

### 2.内容

当日午前7時に開場到着後、参加チームが集まったところで9時40分に朝の全体ミーティングを行った。その後、各チームからのスタッフでコースのマーキングを開始して、残りのメンバーでピット設営などの準備に取り掛かった。



図1 コースマーキングの様子

9時頃にはコースのマーキングが終わり、大会車検員による簡易車検が始まった。この車検をパスしたチームから順番に、プラクティス走行を開始し

始めたが、私たちのチームのマシンはこの段階では走行できる段階まで達していなかったため、簡易車検と車検についての相談のみとなった。そこで、レギュレーションの違反の有無やレギュレーション解釈の相談などをさせていただいた。また、途中の時間で他チームのピットへ見学に行き、交流を行った。

16時頃に全体ミーティングとコース・ピットの片づけを行い、17時前に解散をして会場を出発した。



図2 FM 関東の様子

### 3. 今後への活用

この時期に試走会に参加することはチームとして初めての経験であり、走行会に実際に参加しないと得られないことを体験したので、走行会に参加しただけでも良い経験となった。今回見聞きしたことは、今後参加する走行会で積極的に参考にしていく。

また、大会上位チームと実際に会話をして、見学をさせてもらうなどの交流をしたことでとても良い刺激になってメンバーのモチベーションも上がり、大会の車検員の方々に直接アドバイスを頂くことができたので、今後の製作や走行会車検に活用していく。

# 今月の活動概要

## 2.新メンバー紹介



図3 1年生集合写真

名前:三角悠太郎(写真左上)

学年:B1

学部学科:理工学部機械創造工学科

一言:設計について学びながら楽しく  
いきたいです。

名前:有馬拓也[a1](写真右上)

学年:B1

学部学科:理工学部電気電子工学科

一言:まずは知識を詰め込むところか  
らやってきます。

名前:山崎将誠(写真左下)

学年:B1

学部学科:理工学部経営システム学科

一言:勇往邁進するのみ!

名前:原澤太一(写真右下)

学年:B1

学部学科:理工学部化学生命学科

一言:車を作る経験なんて中々できな  
いので、全力で楽しみたいと思っ  
ております。

# 今月の各班の活動概要

## 1. シャシー班

報告者



チーフエンジニア  
久保 哲弘

## 2. サスペンション

アップライトの加工が終了いたしました。大学工作室の方に多大なる製作ご支援を頂き、無事完了いたしました。サスペンションアームの製作も終わっており、6月中にフレームに組み付け、車両を自立させます。

## 1. インパクトアッテネーター

インパクトアッテネーター (IA) 担当の B2 大瀧が 2 回目の IA 圧縮試験を行いました但不発に終わり、標準 IA を購入することとしました。図 4 に購入した IA を示します。また、車両に取り付けるための加工が終わり、IA については製作完了です。

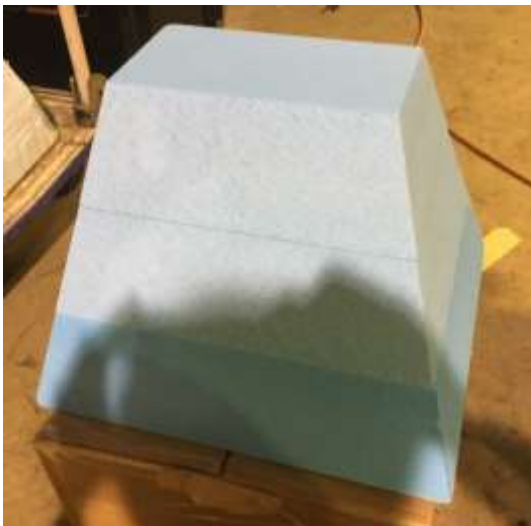


図 4 購入した標準 IA



図 5 ワイヤークットが終了したアップライト



図 6 サスペンションアーム

---

## 2.エンジン班

---

報告者



エンジン班リーダー

藤森 大輝

### 2.1.進捗状況

エンジン周りの固定を補強するためのステイの製作を行っています。また、足回りの取り付け後になるべく早くシェイクダウンが行えるように準備を進めています。ドライバー下に配置することのできる新しい燃料タンクの製作も並行して行っております。

### 2.2.エンジン点火試験の実施

製作した吸排気を取り付けてエンジン点火試験を行いました。吸気側の部品の接合面で空気の漏れがあったとみられ、うまくエンジンを始動することができませんでした。

再度、排気系以外をバイク純正品に全て付け直し、エンジン点火を試みたところ始動したので吸気系に問題があると考えています。吸気インテークとスロットルボディの接合面にガスケットを挟むなどして、空気漏れを極力防いだ状態で点火試験を試みます。

### 2.3.今後について

レギュレーションおよび大会車検等に細心の注意をし、ハーネスの組み付け、エンジン点火試験を行っていきます。

# 今後の予定

8月8日に行われるエコパ試走会に参加します。そのため、6月25日を車両自立の目標とし、製作を進めていきます。また、無事にSESを通過することができました。

平素より多大なるご支援、誠にありがとうございます。引き続き宜しくお願ひ申し上げます。

以下今後の大まかな日程です。

- 6月8日(火)デザインスペックシート、デザインレポート提出
  - 6月17日(金)コストレポート提出期限
  - 6月25日(土)車両自立、シェイクダウン

活動報告は以上になります。何かご不明な点などございましたら以下の連絡先までお問い合わせください。

青山学院大学学生フォーミュラプロジェクト

編集者：野上 一石（理工学部電気電子工学科結晶工学研究室 4年）

山田 雅貴（理工学部情報テクノロジー学科 2年）

**Tel:080-5464-8224**    **MAIL:aguformula@gmail.com**